

## < テニスルール Q&A 2023 >

1. 2021 から新しくできたルール「スタートオブマッチ」とは？

(回答)

両選手がコート内のベンチに到着後、1分以内に集まる。

トスの後、決められたウォームアップを開始する。

ウォームアップ終了後、1分以内に準備をして、試合を開始する。

というルールです！

※現段階では、千葉県支部の大会では、**SCU マッチのみ**採用いたします。

2. ミスジャッジを自分で訂正したら、相手のエースだったのでポイントが成立、失点になりました。このミスジャッジは1回目とカウントしないで、次にミスジャッジを訂正した時に1回目として、ポイントのやり直しになるのですか？

(回答)

1回目のミスジャッジの訂正が、相手のエースで失点になっていても、1回目とカウントし、それ以降も失点になります。

3. 相手選手がフットフォールトを頻発し、改善されない場合はどうすれば良いのですか？ ダブルスの前衛にいると目に入ります。

(回答)

セルフジャッジの試合で、「フットフォールト」を選手どうしでコールすることができません。ロービングアンパイアを呼んで、コート内で見てもらいましょう。

4. 隣のコートからボールが転がってきた時、コートのどのあたりまで入ってきたらプレーを止められますか？

(回答)

距離で考えるのではなくて、侵入してきたボールに気づいて、プレーを妨害されたと認識した時に、すぐに「レット」をコールします。

ファーストサービスからのポイントのやり直しになります。

5. インプレー中、コート上にあるファーストサービスがフォールトだったボールに触れたら、失点になりますか？

(回答)

このボールは、地面（石ころ）と同じなので、触れてもネットにかけても大丈夫です。失点になりません。ただし、ボールを除ける動作が相手のプレーの邪魔になったら、相手への妨害になるケースはあります。その場合、1回目は故意でない妨害としてポイントのやり直し、2回目以降は失点になります。

6. インプレー中に私自身が帽子を落としたのですが、相手が気にしているようなので、私が「レット」をかけました。それで良かったですか？

(回答)

「レット」のコールは、落とし物をしたプレーヤー・チームがコールすることはできません。相手プレーヤー・チームが妨害を受けたと判断した場合に限りコールできます。相手が「レット」をコールして止めなかったら、プレーを続けて下さい。

7. 両プレーヤー・チームが判定できるコール(タッチ、ノットアップ、スルー)で食い違った場合は、「レット」として再開するのでしょうか？

(回答)

レフェリーやロービングアンパイアを呼んで下さい。両選手から詳しく状況を聞き、適切な判断をします。少しでも自信が無いようだと、相手に有利な判定をすることになります。自分には聞こえなかった、そう見えなかったと思っても、相手選手には聞こえたんだ、そう見えたと受け入れるフェアな態度が必要です。

状況によっては「レット」になるケースもあるかもしれませんが、たいていの場合は、どちらかのポイントになります。

8. セカンドサーブの「ネット」の判定で合意が取れない場合は、セカンドサーブから？それともファーストサーブから？

(回答)

セカンドサーブから再開します。

セカンドサーブのノットレディーの場合もセカンドサーブからです。

9. 3セットマッチの試合。(ファイナルセット 10P マッチタイブレーク)

タイブレーク時のセット後のエンドチェンジは、タイブレーク開始時と終了時のどちらに対して行えば良いですか？

(回答)

タイブレーク終了時のエンドからの交代です。

10. ボールマークチェックは、オムニコートにも適用されますか？

(回答)

オムニコートでは行いません。クレークコートのみです。

**2023年度新たに追記:クレークコートのミスジャッジ1回目のレットは除く。**

11. 8 ゲームプロセットや1セットマッチの試合でのトイレットブレークはどうすればよいですか？

(回答)

基本認めません。緊急とロービングアンパイアが判断した場合のみ、対戦相手に許可したと伝え、同行の上、行くことができる。